



生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課

No. 18

発行日

2015年10月1日

連絡先

日野市ごみゼロ推進課

042-581-0444



教えます！ダンボールコンポストのコツ

前回の通信に虫対策について記載しましたが、生ごみリサイクルサポーター連絡会では少しでもダンボールコンポストがしやすいようにいろいろな実験中です。今回は中でも熱心に取り組んでいる生ごみリサイクルサポーターの高梨恭一さんの工夫をご紹介します。少しでも参考になれば幸いです。



ダンボールコンポストを始めるきっかけは

→ 多すぎる生ごみを何とかしたかった。

ダンボールコンポストをやってよかったことは

→ 可燃ごみを出す回数が減り、指定ごみ袋の経費を節約できたこと。

困ったことは

→ アメリカミズアブ（虫）の発生。
ダンボールコンポストが破損しやすいこと。

高梨さんは、現在ダンボールコンポストを約3年続けていますがいろいろ悩まされることもあったようです。でもくじけず、いろいろ工夫され現在に至ります。今回紹介したコツは、とても効果がありそうです。できそうなことがあれば試されてみてはいかがでしょうか。

工夫していることは

◆コンポストの強化対策◆

ダンボールコンポストの内側にベニヤ板を張った。

◆布カバーの工夫◆

ダンボールコンポストの全体を覆う布カバーを作成。アメリカミズアブの卵が見つけやすいように紺色の布を使用。

◆虫よけ対策◆

布カバーに卵を産み付けることが多いのでよく確認し小さなはけなどで払ってから布カバーをはすす。

ダンボールコンポストの上に市販の虫取り粘着シートを設置する。ワイヤーネットを使用しネットを張り防虫対策（写真参照）

◆生ごみの入れ方の工夫◆

生ごみは、ダンボールコンポストの中心部に入れ、竹パウダーと混ぜて平らにならす。水分は生ごみからでる分だけになっている。



100円均一の店でも売っているワイヤーネットで組み立てダンボールコンポストを囲み更に洗濯ネットでカバーを作成し覆っています。

ダンボールコンポストの様子

→ 虫取り粘着テープにアメリカミズアブがかかるので、ダンボールコンポスト内は虫がわきません！！

お困りの方いましたら
ぜひ、交流サロンへ！
ダンボールコンポストの相談にのります。

（詳細は裏面）



* 交流サロンのお誘い *

交流サロンとは、「ダンボールコンポスト」や「生ごみ堆肥」を使っている方の相談や現状報告などを、ダンボールコンポスト実践中の生ごみリサイクルサポーターたちと気軽に相談できるアットホームな場です。興味のある方、これからやってみようと思っている方の参加も大歓迎ですので、お気軽にお越しください！ダンボールコンポストの使い方のコツなど、たくさんの情報を知ることができますよ！

日時: 10月23日(金)

次回 12月25日(金)

(毎回、偶数月の第4金曜日に開催)

場所: 市民活動支援センター

(多摩都市モノレール 甲州街道駅徒歩5分)

時間: 13時30分~15時

費用: 無料:

<連絡先> 日野市ごみゼロ推進課
042-581-0444

ご自分のダンボールコンポストの中身を少しご持参ください。より良いアドバイスができます！お待ちしております！



* ダンボールコンポストの購入先 *



*** ダンボールコンポスト セット ***

セット価格 (税込) 500円

竹パウダー価格 (税込) 500円

(市の補助金適用後の価格・送料込)

<申し込み先> 日野市ごみゼロ推進課

TEL 042-581-0444

<作成・配送> 第2すずかけの家

* ダンボールコンポストの展示会 *

毎月第4水曜日 (祝日は除く)

13時~16時

リサイクルショップ回転市場 万願寺店内

* ダンボールコンポストの使い方講習会 *

10月7日 (水) 東町交流センター

11月4日 (水) 多摩平の森ふれあい館

※いずれも14時~15時30分

※申込不要。直接会場へ

生ごみリサイクルサポーターがお待ちしております！

